

男性がプレス機に挟まれ

加工会社の従業員死亡

作業中 重機・農機・鋼材・・・挟まれ事故に注意しましょう

鋼材、資材の積み降し作業中の、手・指・足の挟まれ事故に注意しましょう

2020/12/29(火) 11:45

28日午前9時45分ごろ、千葉県のプラスチック加工会社で、従業員から「20代の男性がプレス機に挟まれた可能性がある」と119番通報があった。

男性は搬送先の病院で死亡が確認された。警察は男性の身元と事故原因を調べている。

同署によると、男性は同社の従業員で事故時、プラスチックの加工作業を1人でしていた。

クレーンで擁壁をトラックから降ろす作業中

クレーンが誤って擁壁を倒してしまい

下敷きになり、男性作業員死亡

ユニック作業時は、地盤の水平、吊り荷の重さも確認しましょう

ユニック作業時は、周囲の安全確認と、『逃げ場』の確保

2020/12/27(日) 12:14

26日午後4時半頃、宮城県の道路改良工事の工事現場で、土木作業員の男性（59）が、倒れてきたおよそ4トンのコンクリート製擁壁の下敷きになりました。

男性は、下半身を強く打ち病院に運ばれましたが、約2時間後に死亡が確認されました。

警察によりますと、男性は、クレーンで擁壁をトラックから降ろす作業中で、クレーンが誤って擁壁を倒してしまい、下敷きになったとみられています。

警察が、事故の原因と、安全管理に問題がなかったか、詳しく調べています。